

持続可能な社会を目指す

SDGsで捉える！現代的な諸課題

世界の課題とSDGsとを関連付けることで、課題解決のためのゴールが見えやすくなります。

地理 p.55, 139, 270
歴史 p.271
公民 p.180, 247
地図 p.7~8



国連で2030年までの目標として採択された「持続可能な開発目標(SDGs)」を積極的に取り上げ、教科書で扱う現代的な諸課題と関連付けて示しました。課題を的確に捉えさせるとともに、主体的に解決に取り組む態度を育みます。

7 SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

現代社会的な課題を解決するために「SDGs」を知ろう！

ゴール14 海の豊かさを守ろう
ゴール15 陸の豊かさも守ろう
ゴール13 気候変動に具体的な対策を
ゴール12 つくる責任 つかう責任
ゴール11 住み続けられるまちづくりを
ゴール10 人や国の不平等をなくそう
ゴール9 産業と技術革新の基盤をつくろう
ゴール8 働きがいも経済成長も
ゴール7 エネルギーをみんなに
ゴール6 安全な水とトイレを世界中に

8

「SDGs」は、「Sustainable Development Goals」の略語で、「持続可能な開発目標」と訳します。2015(平成27)年に、国際連合(国連)の総会で採択されました。SDGsは、「持続可能な社会を実現するために、2030年までに実現すべき17の目標と、細かく設定された169のターゲット」から構成されています。ここでは、SDGsの17のゴールを知ることを通じて、「持続可能な社会」の実現のために、自分にできることを考えていきましょう。

ゴール3 すべての人に健康と福祉を
ゴール4 質の高い教育をみんなに
ゴール5 ジェンダー平等を実現しよう
ゴール17 パートナリシップで目標を達成しよう
ゴール1 貧困をなくそう
ゴール2 飢餓をゼロに
ゴール4 質の高い教育をみんなに
ゴール5 ジェンダー平等を実現しよう
ゴール6 安全な水とトイレを世界中に
ゴール7 エネルギーをみんなに
ゴール8 働きがいも経済成長も
ゴール9 産業と技術革新の基盤をつくろう
ゴール10 人や国の不平等をなくそう
ゴール11 住み続けられるまちづくりを
ゴール12 つくる責任 つかう責任
ゴール13 気候変動に具体的な対策を
ゴール14 海の豊かさを守ろう
ゴール15 陸の豊かさも守ろう

地図 (p.7-8)

地理 (p.139)

公民 (p.180)

「地球的課題」をふり返ろう

ここまで、世界の各州で見られる、「地球的課題」について学習してきました。世界のさまざまな地域の学習を終える前に、「地球的課題」を整理して、日本の学習につなげましょう。

みなさんはここまで、それぞれの州で探究課題を解決してきました。そこからどのような「地球的課題」が見えてきましたか？

世界の諸地域の学習を通じてとらえた「地球的課題」を、国連の「持続可能な開発目標(SDGs)」と結びつけて整理しましょう。SDGsについては、55ページをふり返りましょう。

アジア州では、急速に成長した理由を考えたけど、経済の発展が、人口が集中した地域では、住宅不足や大気汚染、交通渋滞、美しい人々が住む環境の悪い住居の問題が起こっている。

アジア州で起こっていた課題は、アフリカ州などでも見られる「地球的課題」ですね。SDGsでは、どのゴールと関連しているのでしょうか。

環境が悪い地域に住んでいるのは貧しい人たちだから、ゴール1が関係している。

都市の問題全体では、ゴール11の住み続けられるまちづくりが必要じゃないかな。

環境が悪い住居には、ゴール6の水やトイレの問題も関係ありそうだな。

ほかの州でもとらえた「地球的課題」についても、考えてみましょう。

アジア州から見てきた「地球的課題」人口・居住・都市の問題

関連するSDGsのゴール

1 貧困をなくそう
6 安全な水とトイレを世界中に
11 住み続けられるまちづくりを

地理の世界の諸地域の学習で扱う「地球的課題」を、SDGsに関連付けてまとめる活動を設けました。

SDGsから地球規模の課題についてとらえよう

導入の活動

SDGsって何だろう？

SDGsとは Sustainable Development Goalsの略で、「持続可能な開発目標」と訳します。2015年に国際連合(国連)に加盟する193か国の全てが賛成して採択されました。SDGsは、地球規模の課題を17の領域に分け、課題の解決に向けて、2030年までに達成することを目標とした目標(ゴール)です。

例えば、以下のような目標があります。

世界が直面している主な課題とゴール

2016年には、世界で564万人の子どものうち、5歳の誕生日をむかえる前に死亡しています。世界で死亡した人の約20%は、マラリアや結核などの感染症が死亡原因です。

世界には、学校に通うべき年齢の子どものうち、通うことができない割合は約12%で、約1億2300万人います。このうち約20%が、紛争が起こっている地域に暮らす子どもです。

水不足や衛生状態の悪さが原因で、毎年、数百万人が死亡しています。2050年までに、全世界の四人に一人が、水不足の問題にある国で生活することになると考えられています。

ゴール3 すべての人に健康と福祉を
ゴール4 質の高い教育をみんなに
ゴール6 安全な水とトイレを世界中に



